



第 27 回 日本獣医がん学会

会場開催 日時：2023 年 1 月 28 日(土)、29 日(日)

会場：ホテルニューオータニ 大阪（大阪府）

オンライン録画配信期間：2023 年 2 月 8 日(火)～2 月 28 日(月)予定

配信場所：VETSCOPE <https://vetscope.vet/>

第 27 回日本獣医がん学会は、会場開催を行います。会場の模様は後日オンライン配信をいたします。

証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。

本学会 認定医Ⅱ種試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。

認定医試験を目指す方の受講証明は、認定医手帳に押印をいたします。

認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

第 27 回日本獣医がん学会 開催のご挨拶

一般社団法人日本獣医がん学会

企画委員会 委員長 橋本 直幸(倉敷芸術科学大学)

第 27 回日本獣医がん学会は、2023 年 1 月 28 日(土)、29 日(日)に大阪での開催を予定しています。会場開催とオンライン配信の併用をいたします。

第 27 回のメインシンポジウムは「がん終末期のケア」です。がんを治すために早期診断や治療法について学ぶことは重要ですが、現実的には勝てないがんも存在します。その場合にどんな治療選択肢を提供できるかはそれぞれの獣医師の力量が問われる点だと思われます。さらに難しいことには、同時に飼い主の心のケアを考慮しなければなりません。今回は人医の先生を 2 名お招きして、人医療の現場でのがん終末期のケアから学び、獣医療における方向性を見出すことを目標にしています。泥臭いテーマですが、すべての獣医師にとって避けては通れない話題だと思ひます。

企画委員一同、参加者の皆様が満足していただけるために知恵を振り絞り、企画いたしました。感染症対策に関しても皆さまが安心して会場で参加できるように執行部一同とも力を合わせて準備を進めておりますので、ふるってご参加ください。

一般社団法人日本獣医がん学会 企画委員会 委員(五十音順)

浅野和之 石川剛司 小山田和央 賀川由美子 児玉和仁 杉山大樹 接待創太 高橋 雅 武信行紀 中山智広 西戸達郎
原田 慶 三澤果林 米地若菜

ご参加にあたりまして、ご注意を事前にご確認ください。

★ ご注意 ★

★会場参加の参加証およびランチョン引換案内は、会場開催3日前までに送付いたします。

会員は会員登録情報のメールアドレスに、非会員はVETSCOPEの会場参加申込で入力されたメールアドレスにお送りします。
迷惑メールに振り分けられることもありますため、ご確認をお願いいたします。

- ・会場開催でおこなったプログラムはすべてオンラインで後日録画を配信いたします。オンラインでは質問の受付はありません。
- ・会場での当日登録受付は感染症対策のためございません。
- ・会場参加を希望された方は、オンライン期間も視聴可能です。
- ・各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。

【会場参加の場合】

- ・認定医取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。受付時間等は開催前にホームページで告知します。
- ・認定医2種試験を目指す方は、総合教育講演会場前の受講受付で認定医手帳に受講印を受けてください。講演毎に認定医手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には認定医手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・認定医手帳をお持ちでない場合は、開催期間の1/28(土)のみ、会場で購入ができます。

【オンライン参加の場合】

- ・第27回学会は、オンラインのみの参加で各証明書は取得できません。
- ・過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時に利用できます。
- ・学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・過去のオンラインで申請取得した証明書はVetScopeマイページの「証明書」からダウンロードが可能です。必ずダウンロードをして、ご自身のお手元で保管をくださるようお願いいたします。再発行には対応できません。
- ・VetScopeアカウントは退会可能ですが、退会した場合の証明書の保管・再発行には対応いたしかねますこと、ご了承ください。

*敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更することがあります。

一般社団法人日本獣医がん学会

第 27 回 日本獣医がん学会 プログラム

1月 28 日 (土)

【総合教育講演】腫瘍の臨床診断と治療(8科目) (本学会獣医腫瘍科認定医II種講習会を兼ねる)
各講演 90 分 (敬称略)

【カトレア/B1F】

タイムテーブル	ClassA	演 題	演 者
10:00~11:30	A-1	臨床病理学	古家 優 (大阪公立大学)
11:45~13:15	A-2	診断学総論	諏訪 晃久 (すわ動物病院)
14:45~16:15	A-3	治療学総論	齋藤 遥 (松原動物病院)
16:30~18:00	A-4	外科療法	岡村 泰彦 (岡山理科大学)

【プリムローズ/B1F】

タイムテーブル	ClassB	演 題	演 者
10:00~11:30	B-1	細胞診断学	石崎 禎太 (ノースラボ)
11:45~13:15	B-2	画像診断学	田中 利幸 (大阪公立大学獣医臨床センター)
14:45~16:15	B-3	化学療法	富安 博隆 (東京大学)
16:30~18:00	B-4	放射線療法	和田 悠佑 (大阪公立大学獣医臨床センター)

*会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

*一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

*認定医手帳は会場のインフォメーションにて販売しております。

【教育講演】10:00-13:20

【アイリス/B1F】

(敬称略)

時間	演題	演者	時間
司会:林宝 謙治(埼玉動物医療センター)			
10:00-11:00	<内科> メトロニック化学療法	田川 道人 (岡山理科大学)	60分
司会:古川 敬之(日本動物高度医療センター 名古屋)			
11:10-12:10	<外科> 耳道腫瘍の外科	山下 傑夫 (日本動物高度医療センター 東京)	60分
司会:三宅 龍二(ACC 福山動物医療センター)			
12:20-13:20	<放射線> 基礎から始める放射線治療	濱本 裕仁 (日本獣医生命科学大学 付属動物医療センター)	60分

【一般口演】10:00-12:17

【ウイステリア/B1F】

*一般口演:発表10分・質疑応答7分

時間	演題	演者
座長:塚田悠貴(戸倉動物病院)		
10:00-10:17	犬の唾液腺癌の3例	市川 美佳 (日本動物高度医療センター)
10:20-10:37	片側腎細胞癌の脾臓転移病巣に対し metastasectomyを実施した犬1例	鍋木 絵莉 (麻布大学附属動物病院)
10:40-10:57	悪性腫瘍に伴う上部気道閉塞に対し 永久気管開口術を行った犬の2例	竹村 晨 (ルカ動物医療センター)
11:00-11:17	複数回の減容積手術により 長期間 QOL を維持できている浸潤性脂肪腫の一例	末野 和瑚 (ビジョン動物愛護病院)
座長:西戸達郎(ファール動物医療センター)		
11:20-11:37	カルボキシメチルセルロースを基材とした 保存可能な Mohs ペーストによる自壊腫瘍の治療	福山 泰広 (鵜沼海岸どうぶつ病院)
11:40-11:57	軟骨肉腫の肺転移病変に メトロニック化学療法が奏功した犬の1例	前田 晴香 (埼玉動物医療センター)
12:00-12:17	猫乳腺腫瘍オルガノイドの遺伝子解析による 新規治療標的の探索	山本 晴 (東京農工大学獣医薬理学研究室)
12:20-12:37	人で抗がん作用のエビデンスがある 生薬ファイアの犬猫での展望 ～肝臓腫瘍への使用例～	井上 明 (日本獣医ファイア研究会)

【ランチオンセミナー】13:40-14:40

お弁当は事前登録制
*当日の空き状況により聴講のみは可能です。

時間	演題	演者	時間
【アイリス/B1F】協賛:東栄新薬株式会社		お弁当数:200個限定	
13:40-14:40	ペット用サプリの臨床現場での活用方法 ～アガリクス KA21 の免疫増強, 抗がん剤の副作用軽減, マラセチアの症状緩和作用～	元井 章智 (慶應義塾大学 SFC 研究所)	60分
【ウイステリア/B1F】協賛:富士フィルム VET システムズ株式会社		お弁当数:200個限定	
13:40-14:40	犬猫のリンパ腫の組織型分類の体系化と 臨床活用への取り組みについて	二瓶 和美 (富士フィルム VET システムズ 株式会社) 内田 和幸 (東京大学)	60分

【外科シンポジウム】15:00-17:50 アイリス/B1F
頭頸部腫瘍切除後の再建外科における比較腫瘍学シンポジウム

座長 浅野 和之(日本大学)

(敬称略)

時間	演題	演者	時間
15:00-15:40	獣医療における 頭頸部腫瘍切除後の再建外科	細谷 謙次 (北海道大学)	40分
15:40-15:50	休憩		10分
15:50-16:50	医療における 頭頸部腫瘍切除後の再建外科	久保 盾貴 (大阪大学)	60分
16:50-17:00	休憩		10分
17:00-17:50	総合討論	久保 盾貴、細谷 謙次 小山田 和央	50分

アドバイザー:小山田 和央(松原動物病院)

【トピック】15:00-16:50 ウィステリア/B1F
続・仮説演繹法を用いた診断ステップ

*会場参加型の企画のため、当日はスマートフォンをご用意ください。
また、事前に講義動画を視聴してご参加ください。

症例提示:原田 慶(日本小動物がんセンター)

司会 / プロデューサー:小林哲也(日本小動物がんセンター)

(敬称略)

時間	演題	アドバイザー	時間
15:00-15:50	前半	画像診断:小野 晋 臨床病理・細胞診:小笠原 聖悟 病理:賀川 由美子	50分
15:50-16:00	休憩		10分
16:00-16:50	後半	画像診断:小野 晋 臨床病理・細胞診:小笠原 聖悟 病理:賀川 由美子	50分
16:50-17:00	まとめ		10分

アドバイザー:小野 晋(スカイベッツ)、小笠原聖悟(小笠原犬猫病院)、賀川由美子(ノースラボ)

運営サポーター(JVCS 企画委員会):橋本直幸(倉敷芸術科学大学)、米地若菜(奈良動物二次診療クリニック)

【トピック】18:00-18:3 アイリス/B1F

(敬称略)

時間	演題	演者	時間
18:00-18:30	Veterinary Cancer Society 最新情報アップデート	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	30分

【会議】

13:40-14:30 【プリムローズ】 臨時社員総会(オープン会議)

1月29日(日)

メインシンポジウム がん終末期のケア

【鳳凰/2F】9:00-13:00

午前の部 座長 石田卓夫(赤坂動物病院)、入江充洋(四国動物医療センター)

(敬称略)

時間	演題	演者	時間
9:00-9:05	はじめに	座長 石田 卓夫	5分
9:10-10:10	小動物医療におけるがん終末期のケア	川部 美史 (岐阜大学応用生物科学部 附属動物病院)	60分
10:10-11:00	獣医療におけるがん終末期の疼痛管理と 海外から見た QOL の考え方	小田 彩子 (CONSCIOUS)	50分
11:00-11:15	休憩		10分
11:15-12:15	人の緩和ケアについて	平岡 栄治 (東京ベイ・浦安市川医療センター)	60分
12:15-13:00	総合討論	川部 美史、小田 彩子 平岡 栄治、國頭 英夫	45分

【鳳凰/2F】15:00-17:20

午後の部 座長:入江充洋(四国動物医療センター)、石田卓夫(赤坂動物病院)

時間	演題	演者	時間
15:00-16:20	死にゆく人と、どう話すか	國頭 英夫 (日本赤十字社医療センター)	80分
16:20-17:20	総合討論	平岡 栄治、國頭 英夫 川部 美史、小田 彩子	60分

【鳳凰/2F】13:30-14:30 ランチオンセミナー 提供:日本獣医がん学会

お弁当:事前登録制

時間	演題	演者	時間
13:30-14:30	「飼育動物腫瘍の外科病理学 軟部組織腫瘍編」~4つの問題点	三井 一鬼 (岡山理科大学)	60分

*敬称略、プログラム内の講演タイトルは仮題のため、変更する場合があります。

JVCS_Ver.20221220